

週間漁海況情報—第42号

平成25年10月28日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

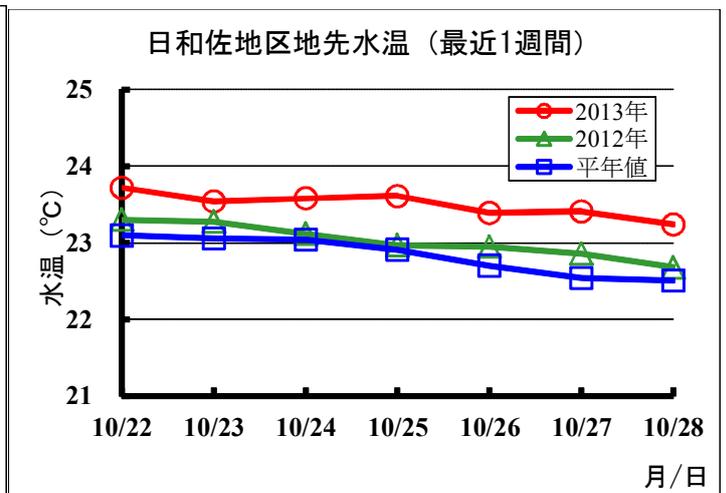
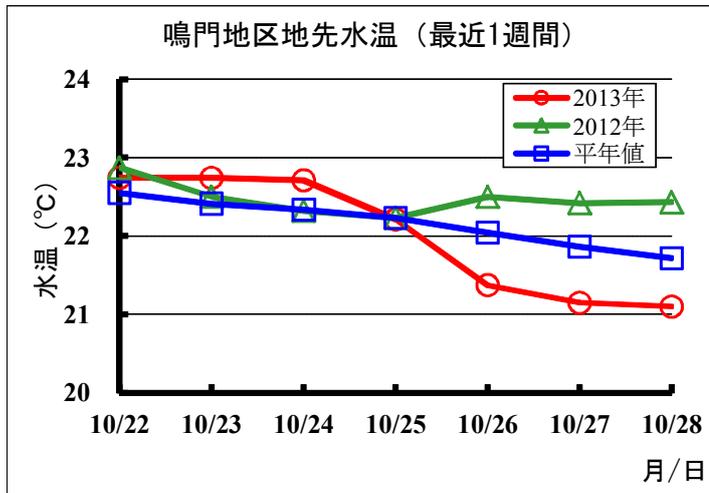
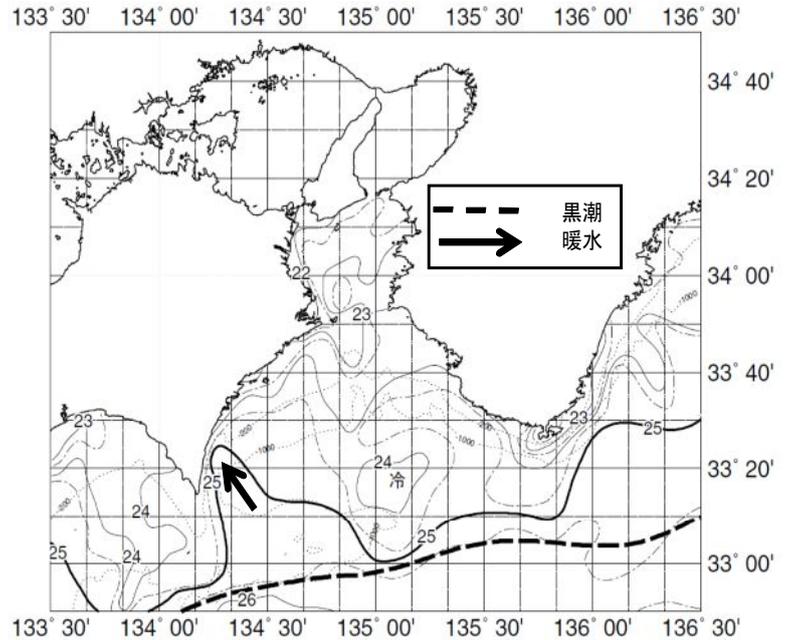
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.10.28）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、25～26℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で21℃台、紀伊水道で22～23℃台、海部沿岸で22～25℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬沖から暖水流入がある。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並」の22.1～23.9℃、日和佐地区は「やや高め」の23.8～25.1℃、牟岐地区は「平年並」～「やや高め」の22.8～25.3℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

台風27及び28号の影響により、出漁回数が少なかった。

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.4トン（1日1隻あたり25kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが0.7トン（同83kg）、小主体にマルアジが0.8トン（同169kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にタチウオが0.2トン（同15kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.2トン（同30kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが3.9トン（同125kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 10月21日～10月27日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	15	373	25	大主体
小型定置網		マアジ	8	665	83	小主体
		マルアジ	5	845	169	小主体
釣り	紀伊水道	タチウオ	14	205	15	大主体
		サワラ	8	241	30	中主体
パッチ網		シラス	31	3,875	125	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の10月22日～10月28日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが1.0トン、大主体にタチウオが0.5トン、小主体にキハダが0.4トン、中主体にアカムツが0.2トン、サバフグが0.2トン、小型定置網で、小主体にサバ類が0.2トン、マアジが0.3トン、マルアジが0.2トン、アオリイカが0.2トン、釣りで、大主体にタチウオが1.2トン、アオリイカが0.9トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが67.5トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」～「平年並」の21℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の22～23℃台で推移する見込み。